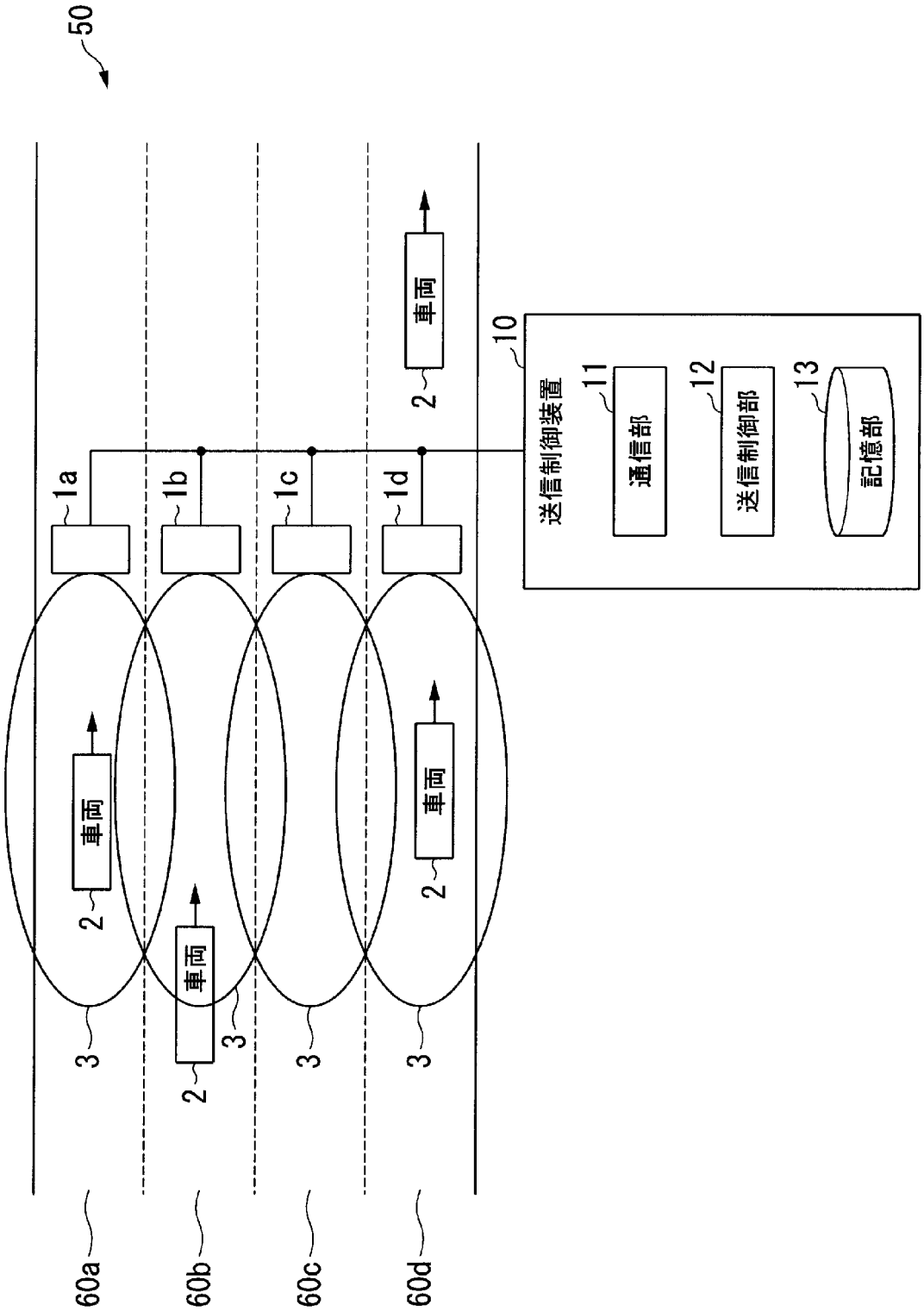
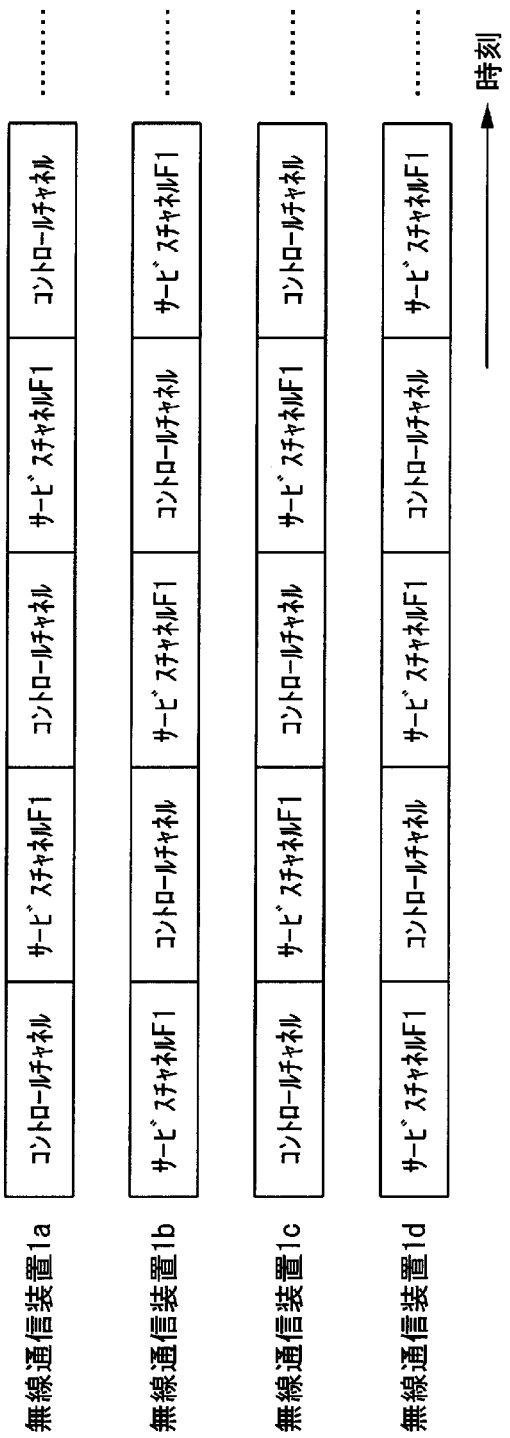
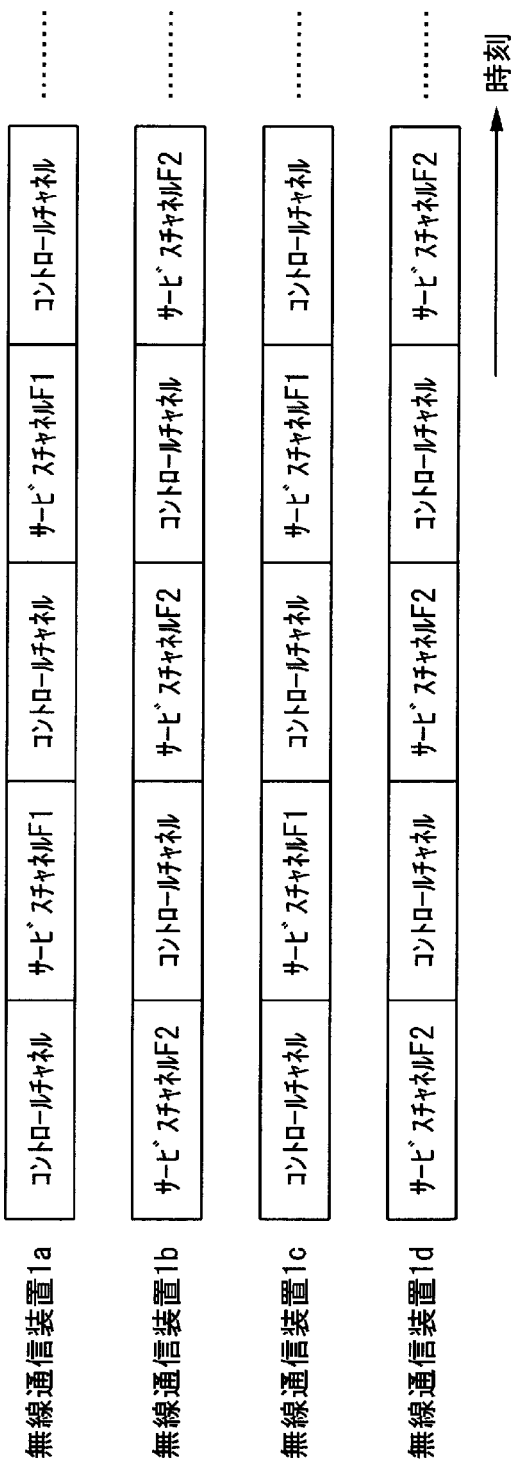
[図1]


50
車両
2
10
送信制御装置
11
通信部
12
送信制御部
13
記憶部
1a
1b
1c
1d
3
60a
60b
60c
60d

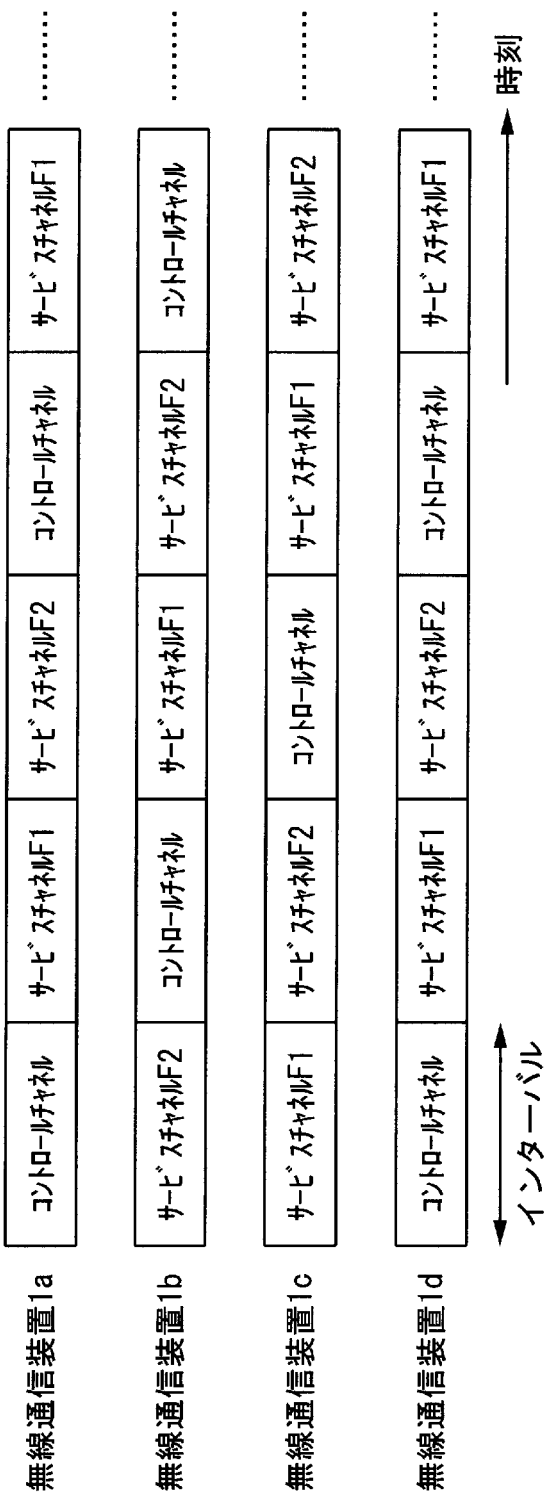
[図2A]


無線通信装置1a
無線通信装置1b
無線通信装置1c
無線通信装置1d
コントロールチャネル
サービスチャネルF1
時刻

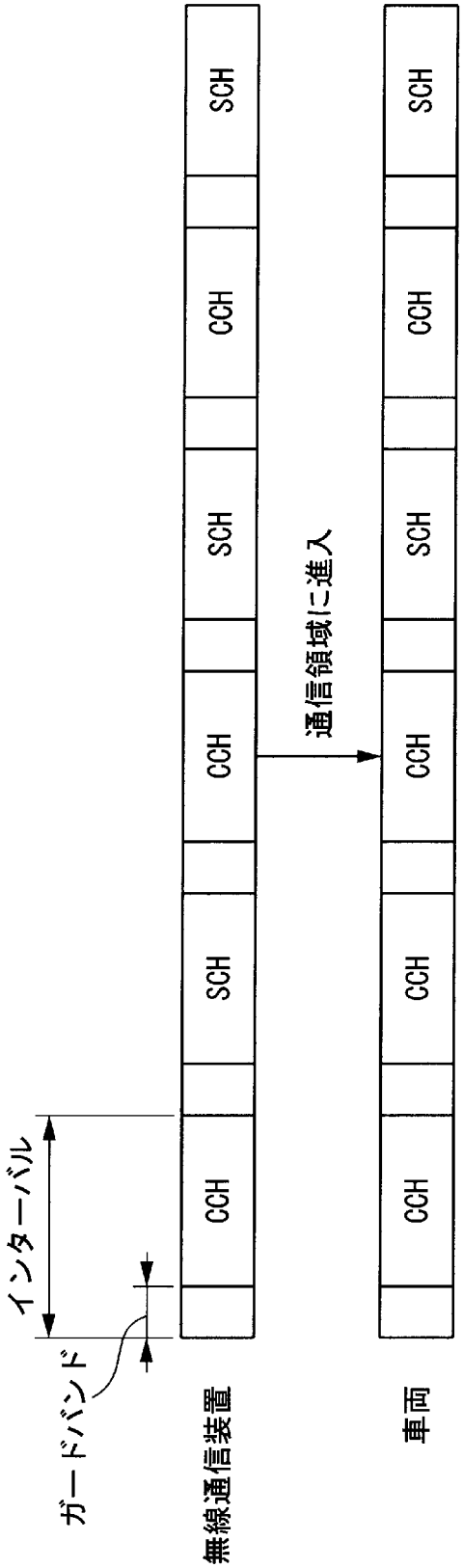
[図2B]


無線通信装置1a
コントロールチャネル
サービススチャネルF1
コントロールチャネル
サービススチャネルF1
コントロールチャネル
.....
無線通信装置1b
サービススチャネルF2
コントロールチャネル
サービススチャネルF2
コントロールチャネル
サービススチャネルF2
.....
無線通信装置1c
コントロールチャネル
サービススチャネルF1
コントロールチャネル
サービススチャネルF1
コントロールチャネル
.....
無線通信装置1d
サービススチャネルF2
コントロールチャネル
サービススチャネルF2
コントロールチャネル
サービススチャネルF2
.....
時刻

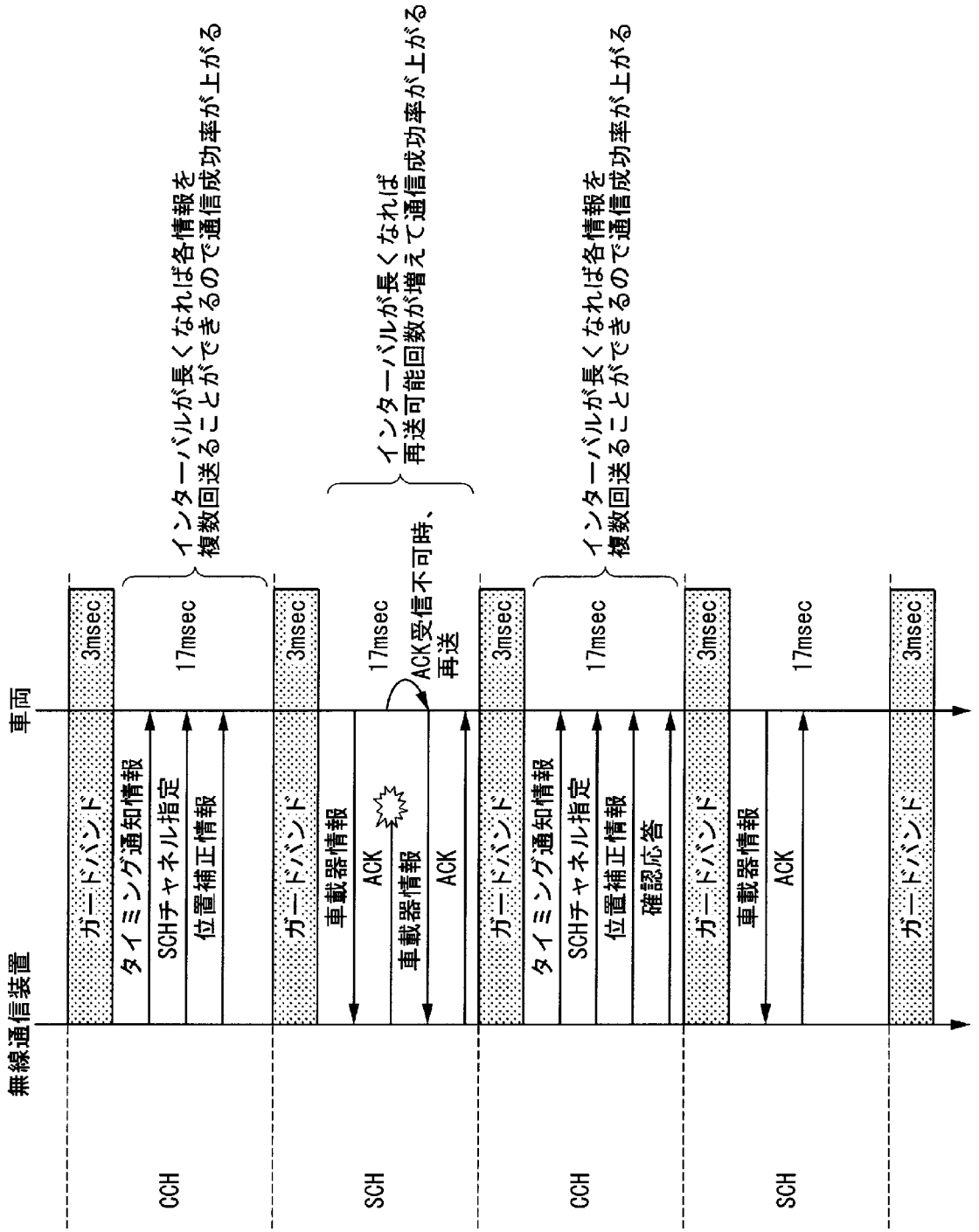
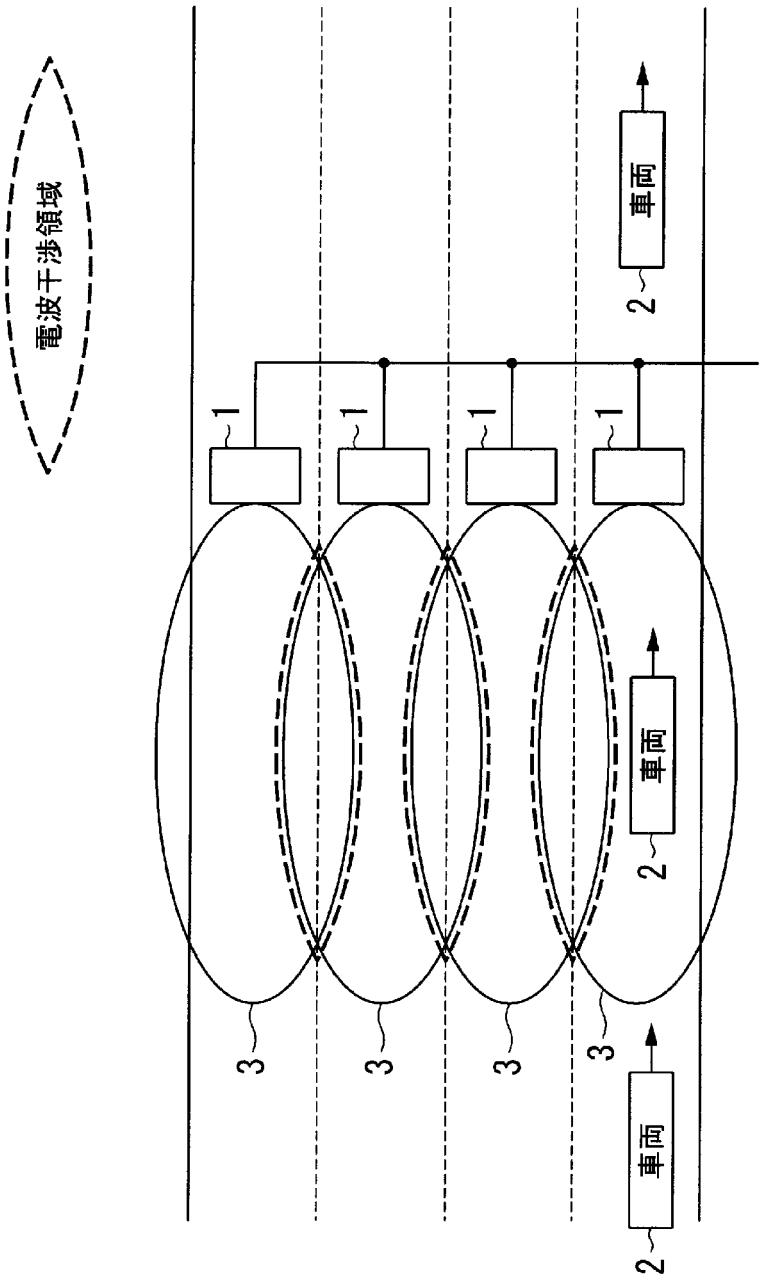
[図3]


無線通信装置1a
無線通信装置1b
無線通信装置1c
無線通信装置1d
コントロールチャネル
サービスチャネルF1
サービスチャネルF2
インターバル
時刻

[図4]


SCH
CCH
SCH
CCH
SCH
CCH
通信領域に進入
SCH
CCH
SCH
CCH
CCH
インターバル
ガードバンド
無線通信装置
車両

[図5]


無線通信装置
車両
ガードバンド
3msec
タイミング通知情報
SCHチャネル指定
位置補正情報
17msec
インターバルが長くなれば各情報を
複数回送ることができるので通信成功率が上がる
車載器情報
ACK
車載器情報
ACK
ACK受信不可時、
再送
インターバルが長くなれば
再送可能回数が増えて通信成功率が上がる
確認応答
CCH
SCH

[図6]